

2018年11月21日

大正大学社会福祉学会
会 員 各 位

大正大学社会福祉学会評議員会

2017年度決算・2018年度予算と

大正大学社会福祉学会の機関誌「鴨台社会福祉学論集規程」に変更について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より本学会へのご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本年7月28日(土)に開催予定の大正大学社会福祉学会第42回大会における「第2回評議員会・総会」は、台風12号の関東襲来を受けてやむなく中止となってしまいました。

つきましては、「鴨台社会福祉学論集規程」と本学会予算・決算は、本学会評議員会の審議・承認をもってかえすことを何卒ご容赦くださいますようお願い申し上げます。

大正大学社会福祉学会 2017年度決算

I. 一般会計

1. 収入の部

項目	2017年度予算 (2017.4~2018.3)	2017年度決算 (2017.4~2018.3)	備考
学会費・終身会費	1,164,000	1,326,130	会費・終身会費 12,000×99=1,188,000円(4/1~12/11→91口、2/26~3/31→8口)、院生3,000円 合計1,191,000円-振込手数料10,370円=1,180,630円。学位授与式現金徴収145,500円
大会参加費	0	0	
大会懇親会費	0	0	
記念品費	0	0	
補助金	同窓会	0	0
	教務課	0	0
	総務課	0	0
雑収入	0	2,040	鴨台論集26号1,000円×2冊、利子40円
繰越金	4,833,845	6,689,395	100周年祝い金1,855,550円、昨年度繰越金
計	5,997,845	8,017,565	

2. 支出の部

項目	2017年度予算 (2017.4~2018.3)	2017年度決算 (2017.4~2018.3)	備考
大会経費	0	0	100周年記念事業として別予算で開催のため
大会懇親会費	0	0	100周年記念事業として別予算で開催したため
会議費	3,000	8,367	評議員会、事務会議
鴨台論集刊行費	0	0	100周年記念事業として別予算で特別号の刊行のため
事務機器リース料	0	0	
事務人件費	0	0	
学会賞・奨励賞費	70,000	20,000	学会賞2万円、奨励賞5万円
最終講義・記念出版費	0	0	
事務・通信費	30,000	6,986	郵送料、振込み手数料
消耗品費	0	0	
ホームページ作成維持費	40,000	23,004	ホームページロゴ作成、さくらインターネット契約更新料、ドメイン料
100周年記念誌編纂費	100,000	100,000	特別会計へ繰り出し
100周年記念式典・刊行費	1,000,000	1,000,000	100周年記念事業(別紙:決算報告)
予備費	4,754,845	0	大会準備金・慶弔費 他
計	5,997,845	1,158,357	

II. 特別会計

項目	前年度残高	収入	支出	残高	備考	
100周年 記念事業	記念誌編纂費	392,251	100,000	492,251	0	一般会計から繰入積立、別紙「決算報告」参照
	式典・刊行費	0	3,767,000	1,911,450	1,855,550	準備金1,000,000円を繰入、別紙「決算報告」参照
基金	No 5	1,500,000	0	0	1,500,000	ゆうちょ銀行:定額貯金

収支総合計	
収入	8,017,565
支出	1,158,357
残高	6,859,208

銀行預金	5,869,546
小口現金	989,662
定期預金	1,500,000
流動資産計	8,359,208

大正大学社会福祉学会 2018年度予算

1.収入の部

項 目		2017年度決算 (2017.4~2018.3)	2018年度予算 (2018.4~2019.3)	備 考
学会費・終身会費		1,326,130	912,000	新入生入会金・終身会費(12,000×76名)
大会参加費		0	90,000	3,000円×30名(交流会参加費を含む)
大会懇親会費		0	0	
記念品費		0	0	
補助金	同窓会	0	30,000	鴨台会(同窓会)の集会補助金
	教務課	0	0	
	総務課	0	0	
雑収入		2,040	2,000	鴨台社会福祉学論集の実費頒布
繰越金		4,833,845	0	
計		6,162,015	1,034,000	

2.支出の部

項 目		2017年度決算 (2017.4~2018.3)	2018年度予算 (2018.4~2019.3)	備 考
大会経費		0	100,000	シンポジスト謝礼(10,000円×3名)、クオカード、飲料、弁当代など
大会懇親会費		0	90,000	3,000円×30名(交流会経費)
会議費		8,367	8,000	評議員会、事務会議
鴨台論集刊行費		0	390,000	2017年3月刊行(第28号)300部
事務機器リース料		0	0	科研費補助により次年度から削除
事務人件費		0	0	学科業務により次年度から削除
学会賞・奨励賞費		20,000	70,000	学会賞2万円、奨励賞5万円
最終講義・記念出版費		0	0	特別行事のため適宜に使用
事務・通信費		6,986	240,000	郵送料、振込み手数料
消耗品費		0	10,000	
ホームページ作成維持費		23,004	30,000	ホームページロゴ作成、さくらインターネット契約更新料、ドメイン料
100年史作成費		100,000	0	特別行事のため次年度から削除
記念出版費		1,000,000	0	特別行事のため次年度から削除
予備費		0	96,000	大会準備金・慶弔費 他
計		1,158,357	1,034,000	

財 産 目 録

2018年3月31日現在

(単位:円)

科 目		場所・物量等	使用目的等	金額
流動資産	現金	手元保管	運転資金として	989,662
	預金	ゆうちょ銀行:普通預金	運転資金として	5,869,546
	貯金	ゆうちょ銀行:定額貯金	運営基金として	1,500,000
資産合計				8,359,208

『鴨台社会福祉学論集』投稿規程

平成30年11月20日改定

- 1 主題は自由とするが、社会福祉及びその関連領域に関する内容のものとする。
- 2 原稿は本誌の段組みに準じ、横書き 2 段組み字数と行数に設定したマイクロソフト・ワードによって作成する。
- 3 提出原稿は、プリントアウトした原稿を郵送すると同時に、下記の学会事務局宛電子メールに添付して提出する。
- 4 原稿の頭書には、「鴨台社会福祉学論集原稿」と朱書きし、所属及び氏名を明示する。
- 5 原稿には、日本語アブストラクト（300 字以内）を論文の前段に記述する。
- 6 引用文献は、論文末尾に一括して記載する。
- 7 引用文献の記載は、以下の例による。
山田太郎「社会福祉学の展望」、鴨書房、2004 年、99～102 頁
W.W. ロストウ（木村健康訳）「経済成長の諸段階」、ダイヤモンド社、1961 年、66 頁
James Midgley “Social Development”, SAGE, 1997, pp.71~76
- 8 投稿は、大正大学鴨台社会福祉学論集リポジトリ規程に準じ、その規程を遵守することとする。(追加)
- 9 原稿の送付先は、下記のとおりである。
〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨 3-20-1
大正大学人間学部社会福祉学科内 鴨台社会福祉学論集編集委員会
- 10 送付された原稿は、執筆者に返却しない。

大正大学社会福祉学会

〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨 3-20-1
大正大学 社会福祉学科事務室内

Tel : 03-3918-7311 (内 5770)

Fax : 03-5394-3057

Mail : info@tais-shafuku.sakura.ne.jp